

事業名	対州そば de 国境を超えた名物デザート開発プロジェクト	
補助金種別	地域資源開発補助金	
企業等概要	企業等の名称	財団法人 対馬市農業振興公社
	代表者氏名	理事長 志田 博俊
	所在地	長崎県対馬市峰町三根 3-30
	連絡先	TEL:0920-83-0560 FAX:0920-83-0570
	URL	—
申請市町村名	長崎県対馬市	

【事業概要】

◇背景・経緯

国境という特殊な地域である対馬では、近年韓国からの短時間滞在の観光客が増大しているが、北部対馬地域では目立った観光施設や特産品が少なく、韓国人観光客に向けて満足な観光サービスを提供できていない。対州そばは、これまで日本人向けに提供されてきたため、韓国人の嗜好とは合わず市場に限りがあった。

◇研究開発の概要

韓国人観光客の嗜好や行動パターンの調査、そば処の視察研修を実施。手軽に食べられる対州そばを使ったデザートの研究開発と試験店舗によるマーケティング調査を行った。

【商品づくり】

◇地域性

対州そばは対馬の在来種であり、ざるそばや汁そばなど店内提供に限られていた。そのそば粉を使用したソフトクリーム、アイスクリーム、コーヒー、ガレット（クレープ）を開発。そば道場「あがたの里」の情報・交流の拠点化推進。また、韓国国内に宣伝効果が高い韓国人ブロッガーを対象としたモニターツアーを実施した。

◇商品化・販売先

対州そばソフトクリーム、対州アイスクリーム、対州そば珈琲（店内提供、お土産用）、対州ガレットを販売。そば道場「あがたの里」の店内提供が中心ではあるが、島内の各お土産店での販売も伸び、「対馬ご当地アイス」としての集客効果も見込まれる。



▲そば道場「あがたの里」



▲ソフトクリーム機



▲対州ガレット

【今後の展望】

対州そばを使用した商品は、観光客をお土産店に誘導する効果があり、地元商品への波及効果も見込まれるものとなっている。アイスなどは夏場の時期に販売が集中するため、通年で販売が見込めるものを開発し、商品展開を充実されていくことを期待したい。